

令和8年度 仁和伝法所 若手研究助成 募集要項

1. 助成の対象となる調査研究テーマについて

下記の4点をすべて満たして下さい。

- ① 応募者個人による調査研究であること。
- ② 真言密教の法流、教学、歴史、または仁和寺に関わる内容であること。
- ③ 仏教学、文学、歴史学(考古学、文献史学、美術史学を含む)、またはそれに関わる分野の調査研究方法を用いること。
- ④ 未発表、かつ本助成以外の助成事業に採択(併願を含む)されていない内容であること。

2. 応募資格

下記の2点をすべて満たすものとします。

- ① 昭和61年(西暦1986年)4月2日以降の生まれであること。
- ② 過去に本助成を受けていないこと。

※日本国籍、僧籍の有無は問いません。ただし、仁和伝法所所員および仁和寺役職員は応募できません。

3. 助成の対象となる調査研究期間

令和8年4月1日～令和9年3月31日(1年間)

4. 助成の概要

下記の2点をすべて満たすものとします。

- ① 1件あたり50万円以下であること。
- ② 助成金の使途は、研究に直接関わる書籍、文書、備品、消耗品の購入費用、および調査や研究内容の発表に係る旅費交通費、論文の執筆投稿などに係る経費とする。ただし、パソコン、デジタルカメラなど情報機材の購入費は助成申請額の50%までとすること。また、人件費、食糧費は認めない。

※審査により申請金額に対して実際の助成金額が減額される場合があります。応募は一人につき1件のみとし、「仁和寺研究促進助成」との重複申請は認めません。

5. 被採択者の義務

下記の2点をすべて満たして下さい。

- ① 調査研究の成果を発表する場合は、本助成を受けたことを必ず明記し、また仁和伝法所に連絡すること。
- ② 令和9年4月10日までに、「研究成果報告書」(研究論文としての形式・内容であること、原稿用紙30枚以上)、「研究成果の概要」(原稿用紙3枚程度)、助成金使途の領収証またはレシートを添えた「会計報告書」を作成し、仁和伝法所まで郵便にて提出すること(締切日必着のこと)。

※「研究成果報告書」などの提出方法については採択通知の際にお知らせします。

6. 募集期間

令和7年12月1日～令和8年1月23日 午後5時(必着)

7. 応募方法

下記の手順により応募をおこなって下さい。

- ① 「申請書」を仁和伝法所ウェブサイト(<https://www.denposho.com>)よりダウンロードして下さい。
- ② 「申請書」に必要事項を入力し、Eメールにて仁和伝法所(denposho@ninnaji.jp)まで提出して下さい。
- ③ 仁和伝法所にて「申請書」を受信後、1月30日までに返信をおこない、受付を完了した旨お知らせします。
返信がない場合には、仁和伝法所までお問い合わせ下さい。

※「申請書」は必ず応募者本人が作成し、日本語にて入力して下さい。Microsoft Word、またはPDFファイル形式にて提出して下さい。手書き入力は認めません。

8. 募集結果の発表

助成の採否とその金額は、総本山仁和寺における審査を経て決定します。応募者には令和8年5月末日頃にEメールにて採否の通知をおこないます。採択者には期限内に必要書類をご提出いただき、その上で6月末日頃に助成金を交付します。

※審査の過程および結果についての質問には応じられません。

9. 特記事項

- ・本助成の申請に関して取得する個人情報は、審査やその結果の通知などに関する業務にのみ使用します。
- ・採択を受けた調査研究について不正行為が発覚した場合、採択の中止、または支給した助成金の返還を求めることがあります。

10. 過去の採択テーマ一覧

令和7年度

- ・河村 如乃 氏「中世前期王家における仁和寺法親王の政治的位置 -覚法・守覚を例に-」
- ・大岩 雅典 氏「仁和寺所蔵星辰信仰図像・絵画の調査・研究」

令和6年度

- ・濱野 覚生 氏「中世の国家的祈禱における仁和寺の役割」
- ・福島 理生 氏「唐代密教教団の発展と律僧 -不空教団を中心とした-」
- ・村田 典彦 氏「仁和寺境内建造物の元禄期修理について -『仁和寺諸堂社御修覆入札帳』の分析を通して-」

令和5年度

- ・神原 勇介 氏「仁和寺における宇多源氏女系子孫の結束と『源氏物語』の関係に関する研究」
- ・楠瀬 慶太 氏「小地名を用いた仁和寺領荘園の景観復元 -筑前国怡土庄の土地開発を中心に-」
- ・佐藤 憲英 氏「『三十帖策子』の研究 -目録類の対照を中心として-」
- ・諏訪 亮大 氏「中世後期における仁和寺院家と法流相承について」
- ・橋 悠太 氏「仁和寺旧蔵史料に関する基礎的研究」
- ・田原 加奈子 氏「仁和寺建立期の宇多法皇和歌活動に関する研究」

令和3年度

- ・上村 正裕 氏「平安時代の仁和寺をめぐる氏族秩序の研究 -宇多源氏を中心に-」
- ・金子 英和 氏「院政期仁和寺歌壇における和歌生成の研究」

令和2年度

- ・柏原 康人 氏「寺院文献調査に基づく近世真言密教における新安流の形成と展開に関する研究」
- ・高鳥 廉 氏「室町期における仁和寺の展開に関する歴史学的研究 -御室と真光院の動向を中心に-」
- ・中村 夏葉 氏「両部曼荼羅の図像解釈に関する基礎研究 -日本における解釈史の変遷を中心に-」

11. 応募先

〒616-8092 京都市右京区御室大内 33
総本山仁和寺 仁和伝法所（担当：泰地 翔大）
Eメール：denposho@ninnaji.jp
ウェブサイト：<https://www.denposho.com>

以上



Esoteric Buddhism Research Centre, Ninnaji Temple

〒616-8092 京都市右京区御室大内 33
TEL : (075)461-1155(代)
FAX : (075)464-4070(代)
MAIL : denposho@ninnaji.jp
WEB : <https://www.denposho.com>
X(Twitter) : @ninna_denposho

